

全漁連（水産庁）補助事業「学校給食及び課外授業を活用した魚食普及支援事業」について

○目的：水産物の消費量が減少傾向にある中、民間団体が行う魚や魚食に関する理解・関心を高めるための課外授業等の取組を支援することにより、水産物需要を喚起し、持続可能な水産物の消費拡大を図るもの。

○事業内容：食の簡便化志向等の高まりにより、家庭において魚食に関する知識の習得や体験等の機会を十分確保することが難しくなっていることに加え、学校給食や家庭における国産水産物の活用を推進するとともに、消費者等に対する水産物や魚食に関する理解・関心を高めるため、学校給食及び課外授業を活用した体験型の魚食普及活動の取組に対し、経費の一部を助成します。

（例：浜の母ちゃん料理教室、魚の捌き方教室、魚の栄養・健康面の訴求、漁業体験、藻場・干潟観察、加工施設（工場）見学、加工品作り体験等）

○事業実施の流れ

第1次募集：終了しました。

第2次募集：8月7日（金）～8月28日（金）

○助成額：30万円まで／1申請あたり

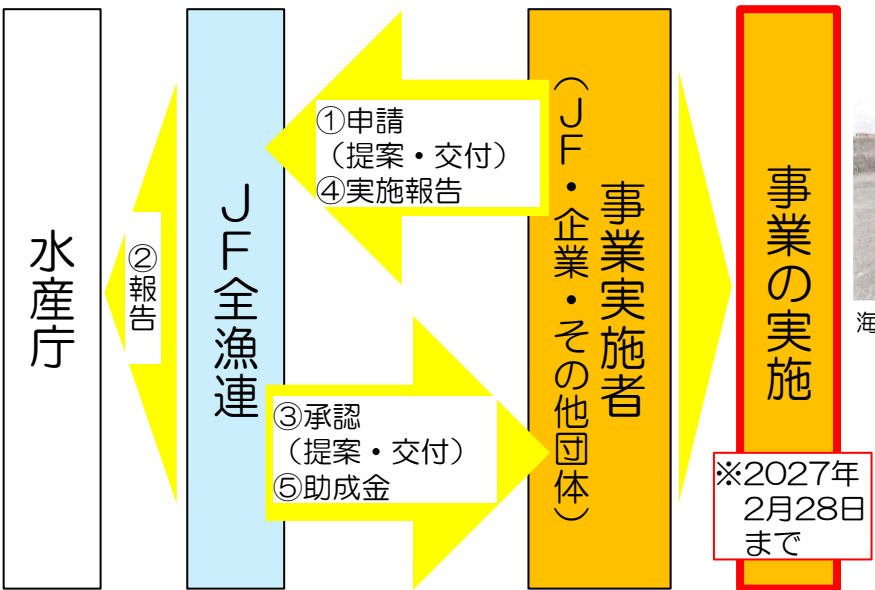
※予算の範囲内で採択及び交付額の決定を行うため、応募件数や審査結果等により、申請額から減額して交付決定する場合があります

○助成率：1／2

○対象経費：謝金、旅費、会場借料、保険料、

原材料費

水産物他の購入費、送料、資料等印刷費、事業実施に必要な軽微な備品・消耗品の購入費又はレンタル費等。



＜イメージ＞



海苔作り体験（課外授業）



貝殻お絵描き体験（イベント）



親子料理教室（イベント）



幼稚園・保育園での出前授業



大学・専門学校等での出前授業



学生考案メニューの提供